Lecture series

＜第12回＞

「マンガ」と「戦争」

平成27年 12月 11日(金) 15:00～16:30

京都大学附属図書館 1階
ラーニング・コモンズ

（京都大学　学部生・院生対象）

伊藤　遊　氏

（京都精華大学国際マンガ研究センター研究員）
（京都大学大学院文学研究科・文学部非常勤講師）

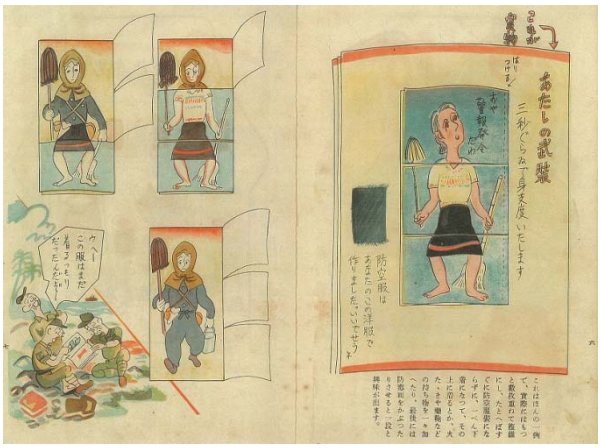
Learning Commons

問合せ先：京都大学附属図書館 参考調査掛
TEL：075-753-2636
e-maill：ref660@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

今回のテーマ

テーマは、「マンガ」と「戦争」です。
両者の切っても切り離せない関係性について、戦中期、戦後、そして現在という3つの時代から概観します。関係資料もたくさんお見せします！

1950～60年代の少年マンガ誌と
その別冊付録。


杉浦幸雄、横井福次郎『慰問帖の作り方』
（陸軍恤兵部、1943年）より。

「マンガと戦争展」のチラシ。

京都国際マンガミュージアムで開催され
た「マンガと戦争展」の会場風景。

伊藤　遊　氏　自己紹介

1974年愛知県生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士前期課程単位取得退学。現在、京都精華大学国際マンガ研究センター研究員として、京都国際マンガミュージアムにおける展覧会やイベントの企画等を行っている。専門は、マンガ研究・民俗学。マンガ研究における近年のテーマはマンガ文化と「ミュージアム」との関係について。民俗学では「考現学」の方法論について研究している。2015年の夏、京都国際マンガミュージアムで開催された「マンガと戦争展　6つの視点の3人の原画から」を担当した。